

## 価値創造のプロセス

三機工業グループは、経営理念「エンジニアリングをつうじて快適環境を創造し広く社会の発展に貢献する」のもと、事業を通じた社会課題の解決を使命として取り組んでいます。この理念の実現に向け、5つのマテリアリティ(重要課題)を特定し、注力することで人的・製造・知的・財務資本を自社の経営基盤として強化するとともに、自然・社会関係資本は社会と共有する資本として、その維持・向上に努めています。これらの資本を、企画・設計から調達、施工管理、保守・メンテナンスに至るバリューチェーン全体で、当社グループの強みである資本を活かして総合エンジニアリング力を発揮し、新たな価値を創出しています。創出された価値は、経済価値と環境・社会価値の向上という両輪の成果となり、長期的な企業価値の向上へとつながる、持続的な価値創造の循環を生み出しています。この循環を通じて「MIRAI 2030」が描く未来の実現に向けて歩みを進め、超長期ビジョン2050に掲げる「選ばれ続ける三機工業」を目指します。



経営ビジョン  
**“MIRAI 2030”**  
 人に快適を。地球に最適を。

→ P. 20

事業を通じた社会課題の解決

「中期経営計画2027」

→ P. 20

- コア事業の戦略的深化
- 環境技術による脱炭素事業の推進
- デジタル技術による事業進化
- 戦略的アライアンスによる共創と事業拡大
- 成長投資と株主還元との両立
- 人的資本経営の推進



**2050年**  
 超長期ビジョン  
**「選ばれ続ける三機へ！」**

カーボンニュートラルなど、  
 さまざまな社会課題に対して  
 快適環境を創造するエンジニアリングで  
 答えを出し、サステナブルな世界の  
 実現に貢献する企業でありたい